

航空機部品受注で連携

石金精機など6社新組織

精密機械部品製造の石

金は石金精機のほか、い

展示会などに共同で出展

金精機（富山市）など富

山県内の6社は21日、航

空機部品の共同受注に向

富山県は2010年度に約80社で構成する県航空機産業交流会、13年度には17社で構成する県航空機産業共同受注研究会を設置している。

け新組織を設立した。航

空機メーカーは輸送費削減や納期短縮のため、複数工程をまとめて発注する傾向が強まっている。

石金精機の清水克洋社長は「ネットワークを構築することで、これまで獲得できなかった仕事を

空機メーカーは輸送費削減や納期短縮のため、複数工程をまとめて発注する傾向が強まっている。

様々な部品の機械加工や表面処理などを一括して受注できる体制を整え受注拡大を狙う。

受注したい」と話した。県航空機産業アドバイザーで三菱航空機の戸田信雄元社長が特別顧問に就任し、助言などを

受注拡大を狙う。

「富山県航空機部品共同受注グループ（仮称）」

富山県は2010年度に約80社で構成する県航空機産業交流会、13年度には17社で構成する県航空機産業共同受注研究会を設置している。

「富山県航空機部品共同受注グループ（仮称）」

富山県は2010年度に約80社で構成する県航空機産業交流会、13年度には17社で構成する県航空機産業共同受注研究会を設置している。

富山県は2010年度に約80社で構成する県航空機産業交流会、13年度には17社で構成する県航空機産業共同受注研究会を設置している。

富山県は2010年度に約80社で構成する県航空機産業交流会、13年度には17社で構成する県航空機産業共同受注研究会を設置している。